

# 菅生で お江戸を感じて

お江戸を感じて

申込み

5月15日(木)  
午前10時から

電話または来館  
(先着順)

申込み・問合せ

菅生分館



HPはこちら



日時	5月27日(火)
全5回	午後2時～4時
対象・定員	概ね50歳以上で 20人
場所	菅生分館ほか
参加料	無料

江戸時代は、魅力的な文化や生活様式が発展した時代であり、今でも日本らしさとして、その多くが受け継がれています。この時代の魅力を、菅生の歴史とあわせて学びませんか。



※申込みの際の個人情報は、個人情報の保護に関する法律等に基づき、事業執行の目的に限り使用します。なお、個人情報は適切に取扱います。

主催..川崎市教育委員会  
実施機関..菅生分館

# 講座内容（全5回連続講座）※すべて火曜日

## 第1回 5月27日 庶民の暮らし

江戸時代の菅生地区の人々はどんな生活をしていたのでしょうか。

講師：市民ミュージアム学芸員 谷 拓馬氏



## 第2回 6月3日 杉田玄白と医学

菅生ゆかりの杉田玄白と医学について学びます。菅生分館で講義を受けた後、杉田玄白の先祖が眠る「長安寺」見学に行きます。(徒歩5分程度)

講師：江戸文化歴史研究家 須藤 千恵子氏

## 第3回 6月10日 古文書入門

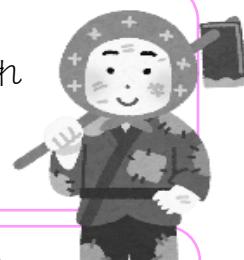
古文書解読の体験。地域で保管されていた古文書から歴史を紐解く魅力にふれます。

講師：みやまえ江戸古文書を読む会 会長 粟根 よりみ氏

## 第4回 6月17日 菅生にもあった 新田開発

徳川吉宗の新田開発の様子と耕作農民について学びます。開発された新田は現在どうなったのでしょうか。

講師：宮前区観光ガイドの会 会長 小川 清氏

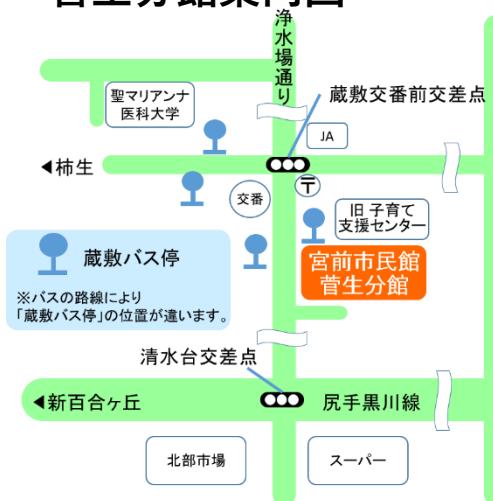


## 第5回 6月24日 菅生を冠した郷・村・地区/振り返り

菅生村の変遷。地名の移り変わりとその背景について学びます。

講師：郷土史家 杉田 墾生氏

### 菅生分館案内図



※バスの路線により  
「蔵敷バス停」の位置が違います。

ぞうしき  
**「蔵敷」バス停下車徒歩1~3分**  
※公共交通機関のご利用をお願いします。

- ◆宮前平駅（東急田園都市線）から【市営バス】  
生01 生田駅行  
宮05 聖マリアンナ医科大学前行
- ◆武藏溝ノ口駅（JR南武線）・溝の口駅（東急田園都市線）から【市営バス】  
溝11 新百合ヶ丘駅前行  
溝17 菅生車庫行  
溝16 聖マリアンナ医科大学前行  
溝18 鷺ヶ峰営業所前行、聖マリアンナ医科大学前行
- ◆登戸駅（JR南武線・小田急線）から【市営バス】  
登05 菅生車庫行、鷺ヶ峰営業所前行、宮前区役所前行